

ステップアップ

題字：渡邊 真觀 作 (書道家 兼 事業団利用者)

2026年 新年号 (vol. 44)

いっぽ
一歩ずつ、駆けるように。



特定非営利活動法人 (※令和4年6月3日付で認定NPO法人格を取得しています。)

みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23 港区立障害保健福祉センター5階

電話 03(5439)8062 FAX 03(5439)2515

HPアドレス <http://www.minato-jigyodan.org>



◀ X (旧ツイッター) では、主催&参加イベントの告
知や報告、A型事業所（販売店や飲食店）の新製品
など最新情報を発信！ スマートフォン対応でい
つでもどこでもアクセス可能な新ホームページ！





みなど障がい者福祉事業団 事務局長 やまざき たけし 武志

しんねん 新年あけましておめでとうございます

しんしゅん こう みなさま 新春の候、皆様におかれましては、穏やかに新年を迎えたことと心よりお慶び申し上げます。平素より当法人の活動に対する温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ことし がつ しょうがいしゃこう ほうていこうりつ 今年は、7月に障害者雇用の法定雇用率が2.7%へ引き上げられます。加えて、対象事業主の範囲も拡大されることから、これまで以上に多くの企業の皆様が障害者雇用に向き合う一年となります。

じぎょうだん しょうがいしゃしゅうろうしえん 事業団は、障害者就労支援センターかもめの運営を中心に、就労準備から職場定着支援まで一貫したサポートを行っています。近年は、区内の企業や就労系福祉事業所とのネットワークがいっそう深まり、地域内でのステップアップ支援や、丁寧な関わりを必要とする方への伴走支援が、事業団の強みになってきています。また、昨年は障害者就労支援センターかもめ主催の講演会や他事業所との合同イベントを開催することができ、これまで以上に地域の方々と「つながる」ことができました。事業団としても、企業・支援機関・地域社会の皆様と共に、障がいのある方々の「はたらく」を支えるより良い環境づくりを、責任をもって推進してまいります。

ぜんごう つた げんざい れいわ ねん がつ にちづけ しゃかいふくしほうじん じぎょううんえい 前号でもお伝えしましたが、現在、令和8年10月1日付で社会福祉法人として事業運営を開始できるよう、所轄庁との調整を進めております。これまでの実績と地域の皆様との信頼関係を礎として、より安定的かつ継続的な支援体制の構築をめざし、困難も多いですが、法人としての責務をより一層果たせるように粘り強く取り組んでまいります。

ひ つづ しょう かたがた じぶん はたら かんけいき かん ちょうせい かんきょう 引き続き、障がいのある方々が「自分らしく働く」ように、関係機関との調整や環境整備を丁寧に進めていく所存です。ご本人様の強みが最大限に発揮され、ご家族の皆様の不安が少しでも和らぎ、そして企業の皆様にとっても良きパートナーであり続けられるよう、職員一同、心を尽くしてまいります。

むす みなさま けんしょう たこう ここる いの もう あ 結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

えい
永年勤続表彰式(第17回)

11/8(土)、勤続25年の方をはじめとして、計64名の

みなさまが表彰されました。

【第1部】表彰式

ほりりじょうひとりひょうじょうじょくじゅよ
堀理事長より一人ひとりに表彰状が授与されました。

みなとくしょうがいしゃふくしかちょうふくすうきぎょういわことば
港区障害者福祉課長や複数の企業からお祝いのお言葉を

きんむさきかたとくかんどう
いただきました。勤務先からコメントをいただいた方は特に感動されていました。

【第2部】懇親会



きんちょうかぞくなかもしょくじたのなご
緊張もほぐれ、ご家族や仲間と食事を楽しみ、和やかに
かんだんかつやくせんぱいがたすがたみ
歓談されました。活躍する先輩方の姿を見て、「はばたき」
しゅうしょくきぼうりょうしゃみなじぶんがんば
や就職を希望している利用者の皆さんも「自分も頑張ろ
う！」と大きなやる気や勇気を得ました。

ひょうじょううみなまこと
表彰を受けられたみなさま、誠におめでとうございました。



はつ
発達障害と就労講演会

すいはつしおがいしゅうろうこうえんかい
11/19(水)「発達障害と就労～働く当事者の声を通して考える

かいさい
～」を開催しました。

とうじしゃくぎかいきいんきぎょうしゅうろうしえんきかんとくべつしえんがつこう
当事者をはじめ、区議会議員、企業、就労支援機関、特別支援学校

かんけいしゃぎょうせいしょくいんめいいじょうさんかせんもんかかいせつきょうかつやくとうじしゃ
関係者、行政職員など80名以上が参加。専門家による解説や企業で活躍する当事者の
たいけんだんかたしえんほうこうせいげんばかだいきょうゆう
体験談が語られ、支援の方向性や現場での課題が共有されました。



◎ 就職者実績報告 (令和7年7月から11月まで) 合計6名

(令和7年11月現在)

年月	人数	障害種別	職種
令和7年 7月	1名	精神	事務
8月	2名	精神	事務・保育園での消毒作業
9月	0名		
10月	2名	身体・精神	事務補助・事務(在宅)
11月	1名	精神	サービス業

力 フェ・ドゥー



10/11・12(土・日)に開催された「みなと区民まつり」に、今年も出店参加いたしました。

焼きたてのパンと香り高いコーヒーを販売し、多くの来場者に足を止めていただきました。

今年は「はばたき」の利用者も販売スタッフとして参加呼び込みや接客、商品の陳列や袋詰めなど、積極的に取り組みました。

多くの方との交流を通じて、達成感や充実感を得られた様子が見受けられました。

は なみずき

10/18(土)「第37回麻布区民センターふれあい祭り」



地下ホールのモニターの画像や音声を聞きながら接客をしたり、出演者の方々の撮影会を目の当たりにして一緒に祭りの雰囲気を楽しみました。

10/21(火)の「長寿を祝う集い」では、出来る限り様々な区内障がい者施設の自主製品を取り揃えました。お菓子類を中心に昨年を大幅に上回るほど多くの方に購入していただきました。参加した利用者もお客様との会話を楽しんで充実した時間を過ごしました。

きょう 共 同受注



11/21(金)に、明治安田生命 品川支社様にて「MIM～NANOマルシェ」が行われました。港区と明治安田生命の連携事業で、今年度より共同受注窓口が調整をしています。

弊法人の「力フェ・ドゥー」を含む区内の4事業所が参加。明治安田生命の社員の方を中心にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。



お客様とのやりとりや目の前で次々とパンが売れていく喜びは、利用者にとって現場で働く楽しさを改めて実感できる貴重な機会となったようです。

またカフェ・ドゥーは、秋以降も以下の地域イベントに参加しています。

10月:フェスティバルーん(港区立生涯学習センター)

11月:NTTPCマルシェ、ヒューマンぷらざまつり、明治安田生命MIM~NANOマルシェ

12月:ナイキジャパン外販、障害者週間記念事業、港区子ども家庭支援センターイベント

今後も地域とつながる場に積極的に関わりながら、利用者の学びや成長の機会を大切にしてまいります。

実習生の受け入れ

カフェ・ドゥー



「いらっしゃいませ！」 「ありがとうございました！」

9~11月にかけて実習生の受け入れを行いました(港区立港南中学校:4名、都立足立特別支援学校:20名、都立港特別支援学校:1名)。

接客、レジ打ち、盛り付け、配膳、食器洗いなどカフェ業務全般を体験。初めは緊張の面持ちでしたが、帰る頃には笑顔と自信に満ちた表情へと変わり、成長の跡が感じられました。今後も地域の障害者がはたらく喜びと手応えを感じられる場を提供してまいります。

はばたき

6~11月にかけて、都立港特別支援学校、都立足立特別支援学校、筑波大学附属大塚特別支援学校から合計32名の実習生を受け入れました。

実習は、午前に就労訓練プログラムとして清掃作業、午後に就労準備プログラムに取り組んでいただきました。

支援員の説明や手本に熱心に耳を傾け、一つひとつの作業に一生懸命取り組まれていました。

この実習を通じて見出された自身の強みや課題が、今後の就労や社会生活に活かされることを期待しています。

区民まつり販売体験



はばたきでは「みなんと区民まつり」にて、販売体験を実施しました。

3名の利用者がカフェ・ドゥーのブースで、パンやコーヒーの販売業務を体験しました。

お客様を呼び込む声の大きさを工夫したり、パンを見やすいように陳列するなど、自分たちで考えながら販売に取り組みました。

日頃はばたきで行っている清掃とは異なる経験ができ、貴重な機会になりました。

利用者からは「とても楽しかった」「パンを完売させることができてうれしかった」「また販売の仕事をしてみたい」といった感想がありました。
今後もこうしたイベント等で就労体験の場を設け、利用者の就労に向けた大きな糧となる支援をしています。



企業見学



11/13(木)に就労準備プログラムの一環として「サントリービジネスシステム株式会社」の企業見学を行いました。
会社に届いた郵便物を部署ごとに仕分けて配達する作業、パソコンを使用した広告作り、パンフレットの仕分け作業、印刷業務、昼食のデリバリーなど、障がいのある社員が多岐にわたる業務に取り組んでいました。
実際に働いている方から直接お話を聞くことができ、大変貴重な経験になりました。
参加した利用者からは「働く時間が長くて驚いた」「パソコンの仕事に興味が湧いた」などの感想がありました。

きょうどうじゅちゅう 共同受注 活動報告

ちょう
長

じゅ 寿を祝う集いの参加者に配るチラシの準備作業

アイスエフネットベネフィット様、あいはーと・みなど様、
みなと工房様、みなとワークアクティ様に ご参加いただきました。
障害保健福祉センターにて一斉に作業を行い、昨年度よりも
枚数が増えたチラシ2,800名分をたった一日ですべて準備する
ことができました。ご協力いただいた事業所の皆様、誠にありがとうございました。



インターンシップ 活動報告

みなと
港

く やくしょじんじか しょくぎょうたいけん じっし
区役所人事課で職業体験を実施

半期ごとに参加者を募り、今年度下期は10名の方が参加しています。1~3ヶ月間の
職業体験の中で、各課への交換便配布、コピー用紙補充、シュレッダー回収、きょうの新聞
作成、配布などの業務に取り組んでいます。「早寝早起きの習慣ができてきた」「協力して
業務に取り組んでいく中で職場での人の関わりに自信を持つことができた」などの感想を
いただいています。

事業団に新たに加わった精鋭職員たち

しゅうろうけいぞくしょん がたじぎょうしょ
就労継続支援A型事業所 かがやき トロア



しながわ みつこ
品川 美津子

利用者さんが楽しく仕事ができる環境をつくりていきたいと思ってい
ます。美味しく焼き上げてくれたパンを一人でも多くの方に召し上がって
いただけるように、販売に磨きをかけたいと思っています。近くにお越し
のおりは、是非お立ち寄りください。お待ちしております。

しゅうろうけいぞくしょん がたじぎょうしょ
就労継続支援A型事業所 かがやき 南麻布清掃

9月1日に入職いたしました。利用者一人ひとりが働きやすいように
利用者の方々と協力しあって、安心して長く働き続けられる環境と一緒に
作っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。



おおばやし ゆう
大林 裕



おおいし たかよ
大石 貴世

しゅうろういこうしえんじぎょうしょ
就労移行支援事業所 はばたき

9月より入職いたしました。清掃作業に毎日真摯に取り組まれる利用者の方から学ぶ事が多く、日々勉強させていただいています。まだまだ分からぬ事が多いですが、みなさんの就労に繋げられるよう一緒に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願ひします。



かさい たつや
河西 達也

しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょうしょ
就労継続支援A型事業所 かがやき カフェ・ドワー

はじめまして、河西です。入職のきっかけは、自閉症の姪との生活の経験が、みなと障がい者福祉事業団で利用者さんに貢献できると思ったことです。私は、利用者さんが笑顔で、元気よく働けるようがんばります。

れいわ ねんど さんじょかいひのうにゅう ねが **令和7年度 贊助会費納入のお願い**

さん
賛

じょかいひ こじん だんたい くち えん
助会費は、個人、団体ともに1口3,000円です。

のうにゅう かた てすう ゆうびんふりかえ はらいこみとりあつかいひょう
ご納入いただける方は、お手数おかけいたしますが、郵便振替「払込取扱票」によ
り最寄りの郵便局でお払込くださいようお願ひいたします。

ゆうびんはらいこみさき とくていひ えい りかつどうほうじん しょう しゃふくしげようだん
郵便払込先:特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団

00180-4-594846

れんらく はらいこみとりあつかいひょう おく
◎ご連絡いただければ、「払込取扱票」をお送りいたします。

じぎょうだん みなどく のうぜいせいど たいしうだんたい してい
◎事業団は港区ふるさと納税制度の対象団体にも指定されています。

しょうさい みなどく さんじょう
詳細は港区ホームページをご参照ください。

